授業 <b>老年看護学</b>	١. ٢٠	门刀到											15	计自设子	
###   ###   1   1   1   1   1   1   1			開講年次	単位	時間	→ → → → → → → → → → → → → → → → → → →	担当責任者	授業		開講年次	単位	時間		担当責任者	
・	授業科目		1年次	1	30		佐藤舞菜見			2年次	1	15	必修	佐藤舞菜見	
P   老年看護を学ぶ入り	目標	齢変化が高齢者の生活に与える影響を理解できる。 2. 高齢者にとっての健康を目指し、生活を支えるための看護の役割を理解できる。 3. 「老い」を生きる高齢者の尊厳を守り、QOLを高めるための支援について考えることができる。							福祉制度を理解し、多職種連携の必要性と看護師の役割を 学ぶ。 1. 超高齢者社会の現況と高齢者の暮らしについて理解で きる。 2. 高齢者を支えるサポートシステムと多職種連携の必要 性につい理解し、看護師の役割を考えられる。						
下	回数							回数	授美	武 一 ヴ 美	:门谷		授業方法		
2. 加齢と老化 3. 加齢に伴う身体的変化の特徴 4. 高齢者の効齢変化と日常生活への 影響 1. 加齢に伴う外観の変化 2. 各感覚器の変化 2. 各感覚器の変化 4. 治性器系の変化 4. 消化器系の変化 5. 泌尿生殖器とホルモン分泌の変化 6. 運動器系(筋・骨格・関節・神経) の変化 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		1. 老年看護の始まり 2. 超高齢社会の現況 3. 老いへのイメージ					教員		1. 高齢社会の統計的輪郭       講義         1) わが国の高齢化 高齢人口の推移、性差、地域格差       実務総         2) 高齢者のいる世帯       3) 高齢者の健康状態         4) 高齢者の暮らし       場議					保健師	
# 2	2	2. 加齢と老化 3. 加齢に伴う身体的変化の特徴							2. 高齢社会にお 向	おける保健	医療福祉				
5       3. 呼吸器系・循環器系の変化         4. 消化器系の変化 PEM       5       3) 高齢者を支える職種と看護活動の 多様化         7       5. 必尿生殖器とホルモン分泌の変化 ・脱水       6       3. 保健医療福祉施設における多職種連携と者護の役割 1) 施設の種類と特徴 2) 療養生活に求められる看護の役割 3) 多職種間の連携         10       ・ ロコモティブシンドローム ・サルコペニア ・フレイル       演習       4. 高齢者の権利擁護高齢者虐待、身体拘束権利擁護のための制度         7       高齢者体験       8       試験         11       III. 加齢による心理・社会的変化 老年期の発達課題       8       試験         12       IV. 老年看護の看護目標 VI. 高齢者の権利擁護 試験       V. 老年看護学/医学書院 国民衛生の動向         2       本年看護学/医学書院 国民衛生の動向       大き         2       本年看護学/医学書院         3       大き       本年看護学/医学書院         2       本年看護学/医学書院         3       大能       本年看護学/医学書院		影響 1. 加齢に伴う外観の変化						4	2) 保険医療福 療福祉シス						
8     5. 泌尿生殖器とホルモン分泌の変化・脱水     6     携と看護の役割       9     6. 運動器系(筋・骨格・関節・神経)の変化・ロコモティブシンドローム・サルコペニア・フレイル・サルコペニア・フレイル・サルコペニア・フレイルを生きる人々の健康     7     4. 高齢者の権利擁護高齢者虐待、身体拘束権利擁護のための制度       11     III. 加齢による心理・社会的変化を生調の発達課題     8     試験       12     IV. 老年期の発達課題     7     老年看護今/医学書院国民衛生の動向       13     V. 老年看護の看護目標 VI. 高齢者の権利擁護方法     アキスト     老年看護学/医学書院国民衛生の動向       15     試験     評価方法       5     大能     老年看護学/医学書院       6     1     大能       7     4     2     2       8     試験     2       8     対験       8     大能     2       9     2     3     3       9     3     3     3       9     4     4     4     4       10     2     3     3     3       11     3     3     4     4		4. 消化器系		系の変化				5	③高齢者 3)高齢者を3	医療の新し					
6. 運動器系(筋・骨格・関節・神経) の変化・ロコモティブシンドローム・サルコペニア・フレイル・サルコペニア・フレイル ・サルコペニア・フレイル 7. 高齢者体験       7 4. 高齢者の権利擁護のための制度 高齢者虐待、身体拘束権利擁護のための制度 法験         11 Ⅲ. 加齢による心理・社会的変化 老年期の発達課題       8 試験         12 Ⅳ. 老年期を生きる人々の健康 V. 老年看護の看護目標 VI. 高齢者の権利擁護 計分 試験       7 2. 本年看護学/医学書院 不下国民衛生の動向         2 本年看護学/医学書院 第記試験 5法       5年 表生看護学/医学書院 不下国民衛生の動向         2 本年看護学/医学書院 第記試験 5法       5年 表記試験 5法	8		器とホルモ	ン分泌	の変化				携と看護の役 1)施設の種 2)療養生活	g割 類と特徴 に求められ					
7. 高齢者体験       8         11 III. 加齢による心理・社会的変化 老年期の発達課題       12         12 IV. 老年期を生きる人々の健康       V. 老年看護の看護目標 VI. 高齢者の権利擁護         15 試験       プキ 老年看護学/医学書院         ま社会的変化       フキ 老年看護学/医学書院         15 試験       フキ 老年看護学/医学書院         第記試験       およ         先修 かし       先修 本年素準学师会 Lの履体		の変化 • ロコモラ	E化 コモティブシンドローム					7	4. 高齢者の権利擁護 高齢者虐待、身体拘束						
11       老年期の発達課題         12       IV. 老年期を生きる人々の健康         13       V. 老年看護の看護目標 VI. 高齢者の権利擁護         15       試験         テキ 老年看護学/医学書院       テキ 老年看護学/医学書院 国民衛生の動向         評価 方法       筆記試験         先修 およ       大修 老年看護学/歴染 I. の履修	10	7. 高齢者体懸	<b></b>					8	試験						
13     V. 老年看護の看護目標       VI. 高齢者の権利擁護     フキ 老年看護学/医学書院       ラキ スト     老年看護学/医学書院       評価 筆記試験     評価 方法       先修 おより     先修 老年看護学/歴会 I の屋体	11			会的変化	Ľ										
14     V. と中省度の有限目標       VI. 高齢者の権利擁護	12	IV. 老年期を生	<b></b> ときる人々	の健康											
テキスト     老年看護学/医学書院       京市 表年看護学/医学書院 国民衛生の動向       評価 筆記試験       先修 おより															
スト     国民衛生の動向       評価     筆記試験       先修     およう         大修     お午季雑学概念 L の屋体	15	試験													
方法     またいのの       方法     またいのの       先修     お生き雑学概念 Lの 居体		老年看護学/医学書院													
先修 条件 なし	方法	事 LD PV / 次													
<u>.                                    </u>	先修 条件	なし						先修 条件	老年看護学概論 I の履修						

授業科目		開講年次	単位	単位 時間		担当責任者			開講年次	単位	時間		担当責任者	
		2年次	1	30	必修	佐藤舞菜見	授業 科目	老年看護学 援助論Ⅱ	2年次	1	30	必修	佐藤舞菜見	
学習目標	健康障害のある高齢者とその家族への看護展開を学ぶことができる。 1. 疾病・障がいをもつ高齢者の特徴を理解できる。 2. 治療を受ける高齢者の経過に合わせた看護を理解できる。 3. 高齢者特有の看護問題を理解し、高齢者の生活とセルフケアを支援するための看護活動を理解できる。							高齢者の特徴をふまえ、健康障害に応じた看護を理解できる。 1. 生活機能を整えるための看護を理解できる。 2. 主要状態にある高齢者のアセスメントと看護を理解できる。						
回数	授業	纟内容		授業方法	講師/実務経験	回数	授業計画・授業内容					講師/実務経験		
2 3	1. 疾病・障がいを持つ高齢者の理解と 老年看護の展開 1) 老年看護の役割 2) 老年看護における倫理 3) 高齢者のヘルスアセスメント 4) 経過別にみた老年看護 ①急性期における看護 ②慢性期における看護					佐藤舞菜見 実務験記:有 【武習: 40点 筆記: 20点	1 2 3 4	I. 生活機能を整える看護 1. 日常生活を支える基本動作と看護ケア 1) 日常生活活動の評価 2) 転倒アセスメントと看護ケア 3) 廃用症候群のアセスメントと看護ケア 4) 症候のアセスメントと看護: 痛み 2. コミュニケーションのアセスメントと ケア 老人性難聴、失語症、構音障害				講義	和帯認知 帯認知 で で で で で で で で で で で で で	
4 5	2. 老年看護実践 1) 導入: オリ 患者紹介:	演習		5	3. 食事・食生活 1) 高齢者における食生活の意義 2) 高齢者の食生活のアセスメント ①食事環境 ②摂食・嚥下過程5期モデル ③栄養状態:たんぱく質・エネルギー					古田麻由佳 帯広厚生病院 看護師 実務経験:有 【試験配点】				
6 7	2) 看護過程の展開 ①事前学習:心不全の病態・治療 経過別看護 ②基礎情報:経過と看護方針の理解 ③アセスメント ④看護診断と看護計画						6	3) 食事環境の ①食事前・・ ②食事の環 ③摂食嚥下 4. 排泄	低栄養状態調整と食事中・後のケス ・ 後のケス ・ でリアー ・ でリアー	焦(PEM) のケア アと多職 <sup>利</sup> 熊予防 ーション			50点	
8	3) 解説:患者理解と看護の展開						7	<ol> <li>高齢者の尊厳を守る排泄ケア         <ul> <li>①排泄行動のプロセスと排泄リズム</li> <li>②排泄のアセスメントと自助具の活用</li> <li>③失禁へのケア</li> <li>④排便障害:便秘</li> </ul> </li> <li>5. 清潔         <ul> <li>1) 高齢者の皮膚のアセスメントとケア</li> <li>①軽痒、スキンテア</li> <li>②乾燥・痒みと清潔ケア</li> </ul> </li> <li>6. 生活リズム</li> <li>1) 高齢者と生活リズム</li> </ol>						
9	4) 看護実践演習:心不全患者の事例 ①オリエンテーション ②行動計画立案 ③援助の実施:食事指導 ④振り返りとまとめ						9							
11 12 13	3. 治療を受ける高齢者の看護 1) 検査を受ける高齢者の看護 2) 薬物療法を受ける高齢者の看護 3) 手術療法を受ける高齢者の看護 4) リハビリテーションを受ける高齢者の看護 の看護					古川 理緒 帯広厚生病院 看護師 実務経験:有 【試験配点】 30点	11	<ul><li>①生活リズムの変調とアセスメント</li><li>②昼間のケア・夜間のケア</li><li>Ⅲ. 認知機能の障害に対する看護ケア</li><li>描義</li></ul>					和淵ゆかり 帯広厚生病院	
14	の看護 4. エンドオブライフケア 1) 高齢者の死 2) 身体徴候の観察と予測的な援助 3) 合意形成 アドバンスディレクティブ リビングウィル 4) 家族への援助					小田島綾子 帯広厚生病院 がん看護専門 看護和 緩和ケア認定 看護師 実務経験: 有	12 13 14						認知症看護認知症看護師 認定看護師 実務経験:有 【試験配点】 30点	
15	試験					【試験配点】 10点	15	試験						
	老年看護学/医学書院 その他参考資料							· 老年看護学/医学書院 その他参考資料						
評価 方法								筆記試験						
先修 条件	老年看護学概認	侖Ⅰの履修					先修 条件	老年看護学概認	侖Ⅰの履修					